平和への願い

若者の力は平和な未来の原動力―

浦安市は、核兵器の完全禁止と廃絶、世界の恒久平和確立を願い、1985年 3月29日に非核平和都市を宣言して以来、さまざまな平和事業を行っていま す。これらの事業には、たくさんの若者が参加や協力をしています。平和な未 来を築くには、これからの時代を担う若者の活躍が不可欠です。

問 地域振興課 ☎712・6247

ID 1036826

平和学習青少年派遣事業

市では、毎年、21世紀を担う青少年が、被爆の実 態を学び、平和な未来を築く心を育むことを目的に、 被爆地に市内の中学生を派遣しています。今年は、8 月6日の原爆投下の日に合わせ、広島を訪問します。 市民の皆さんからお預かりした千羽鶴の献納も行いま

令和4年度は、新型コロナウイルスの影響で中止に なっていたこの派遣事業を3年ぶりに復活し、長崎を

訪問しました。長崎では、ボランティアの案内で、浦 上天主堂や旧城山国民学校などの被爆した建物、原 爆資料館などを見学しました。また、平和祈念式典 に参列したあと、全国から集まった青少年と、「ケン カ、戦争はなぜ起きてしまうのか」「ケンカ、戦争はど うしたらなくなるのか」について、意見交換を行いま した。この派遣事業を通し、平和使節団の中学生から は、平和の尊さを伝えていく決意の声が上がりました。



黙とうのお願い

広島市と長崎市に原爆が投下され、今年で78年を迎えます。原爆により亡くなった方々のめい福と世界の恒久平和 を祈り、8月6日午前8時15分と8月9日午前11時2分になりましたら、1分間の黙とうをお願いします。 また、戦没者のめい福を祈り、終戦記念日の8月15日正午になりましたら、併せて1分間の黙とうをお願いします。

平和のつどい~歌と平和をつなぐ~

広島市からお招きした被爆体験伝承者が、被爆者から直接受け継いだ 被爆体験や平和への思いをお話しします。また、市を代表して8月に広 島市を訪れる平和使節団の中学生が、いるか合唱団と共に平和の歌を合 唱します。

時 9月2日出午後1時30分~4時

所 市民プラザ 定員 先着150人

第1部=令和5年度平和学習青少年派遣事業報告会

第2部=被爆体験伝承講話

第3部=合唱

第4部=平和使節団による朗読劇

※申込不要、直接会場へ

原爆展

原爆投下後の惨状を写した写真パネルや、広島の被爆者と高校生の共 同制作による「原爆の絵」などの展示を行っています。

時 8月31日休までの午前8時30分~午後5時 ※土曜日、祝日を除く

所 市民ホール(市役所1階)

8月1日(火)~4日(金)・7日(月)~9日(水)には、 「浦安被爆者つくしの会」の皆さんが来場者に説明を行います。

子どもたちによる "平和なまち"絵画コンテスト2023

あなたにとっての *平和"を絵画にしてみませんか。入賞作品は、平和 の啓発グッズなどに活用します。また、すべての応募作品を市のホームペ ージに掲載します。

私にとっての平和

応募資格 市内在住の6~15歳の方(11月1日時点)

B4サイズ、八つ切り画用紙またはA3サイズの白色の画用紙 品の に描いた絵画作品 ※写真やコンピューターグラフィックスなどを使用した作品は不可

9月29日金(必着)までに、申込書(市ホームページからダ ウンロード)と作品を、直接または郵送で、〒279-8501浦安 市役所地域振興課(市役所3階)へ

※1人1点まで。詳しくは、市ホームページをご覧ください

<u>令和4年度世界平和祈念ポスター・標語展</u>

平和使節団の中学生が長崎市に提出した標語が、「令和4年度世界平和祈 念ポスター・標語展 標語部門 中学の部」において、佳作に入賞しました。

「知ることから ヒロシマ・ナガサキ 命の重さ」 美浜中学校2年(令和4年度当時) 恵平 心結さん

平和首長会議から「核兵器禁止条約」の早期締結を求める市民署名活動へのお願い

2017年7月、被爆者をはじめとした多くの人々の核兵器廃絶への強い願 いが実を結び、「核兵器禁止条約」が国連で採択されました。この条約を実 効性のあるものとし、核兵器のない世界を実現させるために、すべての国が |

「核兵器禁止条約」を早期に締結することを求める市民署名活動を実施して います。平和首長会議のホームページでオンライン署名ができますので、賛 同される方はご協力をお願いします。

One more ECO

市は、2050年までに市域から排出される温室効果ガスを実質ゼロにすることを目指 すゼロカーボンシティを表明しています。その実現には、市民や事業者の皆さんが、日 々の生活や事業活動で環境に配慮した行動を取り入れていただくことが必要です。

また、今夏の厳しい電力需給見通しへの対策として、国から東京電力管内の節電要請 が出されています。無理のない範囲で、省エネ・節電対策にご協力をお願いします。

家庭の夏の電気使用割合を見ると、エアコンと冷蔵庫が全体の 半数を占め、これに照明を加えると約65%を占めています。

エアコン

▶無理のない範囲で室内温度を上げましょう

目詰まりしたフィルターを清掃しましょう ▶すだれやカーテンで窓からの日ざしを和らげましょう

▶リビングなどの部屋の明るさを下げましょう

▶不要な照明は消しましょう

冷 蔵 庫

▶冷蔵庫の設定温度を強から中に変更し、扉を開ける時間 を減らし、食品を詰め込みすぎないようにしましょう 壁との間に適切な間隔を空けて設置しましょう

イスでの省エネ・節電対策

オフィスビルの夏の電気使用割合を見ると、空調で全体の半 数、これに照明を加えると約72%を占めています。

▶無理のない範囲で室内温度を上げましょう ▶使用していないエリアは空調を停止しましょう

▶可能な範囲で照明を間引きましょう ▶使用していない会議室や廊下などは消灯しましょう

問 環境保全課 ☎352 • 6481

ID 1040173





【**UID)** 見やすく読みまちがえにくい ユニバーサルデザインフォント **FONT** を採用しています。



〒279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号 https://www.city.urayasu.lg.jp

☎047・351・1111 (代表) 編集/企画部広聴広報課